

ふみびと

第356号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

見えない気遣い 感じる心

お互いに

人それぞれの気遣い。ふとそんなことを感じたのがある日のこと。友人の家に車で向かうと、いつも必ず渋滞している交差点でその日もやはり長い車の列。片側一車線で対向車も多いので、右折する車がいると、信号が赤になるか対向車が譲ってくれないとなかなか進めない交差点。

そんな交差点で道を譲ってくれている対向車の多くが、トラックやバスなどのいわゆるプロのドライバーの方でした。右折車に譲らなければいけないルールはないけれど、スピードを緩めて譲ってくれるドライバーさん。きつとプロのドライバーの方は、右折待ちの車がいることで渋滞することも、一台に譲ることで少し流れが良くなることも、そして道を譲ってもらったありがたみもよりわかっているからこそ譲ってくれるのではないのでしょうか。

もちろん一般車のドライバーの方に譲っていたこともあるのですが、プロだからこそ人並み以上にそんな気遣いをしてくれるような気がします。ちなみに飲食店で働いていたことのある友人は、自分がお客として食事をするときはお店を出る前にお皿やグラスをまとめて寄せるようにしていて、また本屋さんで働いている知人は他のお店で平積みされた本が乱れている



風に揺られて誰かに届け 風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。送り方は簡単♪下の風船便切手宛を切り取って手紙に貼り宛に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだ



次回発送日

11月の発送日は11日、25日の予定です。送りたいお手紙がある場合にはそれぞれ3日前（8日または22日）までに事務局に到着するようにお送りください。

お知らせ

★感想・体験談

皆さんのお声をウェブ上で掲載させていただきます。方法は事務局宛でのメモや便せん、何でも有り難いです。頂いたメッセージは個人情報保護を伏せた上でご紹介させていただきます。いつも、事務局へのお手紙ありがとうございます！ご要望等もお気軽に

力強さ

道端で、ふいに漂ってきた金木犀の香りに立ち止まる。その香りは、記憶の奥に眠る昔の秋を呼び起こす。子どもの頃、学校からの帰り道に咲いていた金木犀や、数年前、マスク越しにでも感じ取れた金木犀。香りとともに、それぞれの風景がまるで目の前に広がるかのように蘇り、今年もまた

犀が目に入る。小さな黄色い花が、艶やかな緑の葉の間から顔をのぞかせている。金木犀の花は短命で、

咲いている時間も限られている。だからこそ、こんなにも強く、存

